

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	台風19号により、停電、特養への避難という事態が発生したが、従来の避難訓練では火災のみを想定していた。今回の避難では幸いにもケガ等はなかったが、夜間に避難する事態となり、今後広域災害を想定した訓練と災害対応マニュアルの整備が急務。	広域災害に対する避難計画を作成し、それに沿ってグループホーム及び法人全体での避難訓練を実施する。	今回の避難の経過を法人全体として検証し、避難計画を作成する。グループホームとしても来年度中に土砂災害を想定した避難計画作成し、市に提出する義務があり、作成のタイミングで法人とも連携して訓練を実施したい	6ヶ月
2	2	地域とは運営推進会議や新年総会、小学校とは運動会や音楽会といったつながりがあるが活発とは言えない。	地域とのつながりを双方向でもっていききたい。	地域で開催されているサロンへの参加を復活させたい。小学校との交流もイベントだけでなく、普段からお付き合いができるよう、学校側と話し合いの機会をもってみる	6ヶ月
3	20	家族との関係の継続のため、年賀状を本人から家族に出したり、請求書に近況報告書を同封してはどうか、との提案をいただいた。	年賀状を家族あてにおくる(利用者本人から) 請求書に近況報告書を同封する	近況報告書は全GHで取り組み、書式等を整備し、来年分の請求書から同封したい。 年賀状は今年実践する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。